

顧客目線の良い製品を提供

和信ペイント



瀬川社長（前列中央）を中心にスタッフがDIY啓蒙活動を展開した

和信ペイントは、今年は落ち着いたデザイン、スレポートする。『バイヤーズデー』では、ホームセンターの方々と、DIYショーの商談がスムーズにできず、世界に一つの作品を

勉強会等でDIYを啓蒙

真剣に作られていた（瀬川社長）と話す。また、原材料高騰や円安などの影響から、同社を含むDIY業界は厳しい状況が続いているとのこと。塗料の値段が上がっているという事実がある。塗料だけでなく、食料品をはじめとする生活品全てが値上がりしている。そうなる何かを控えなくてはならず、DIY関連とか、ホビー関連が抑えられる。生活品はなかなか減らせないことはしかたがないが、それでも寂しいと感じると語る。

新製品の「Easy Varnish（イー・ヴァーニッシュ）」は、屋内未塗装木部（木工作品・家具・建具等）の着色・保護に最適な、簡単に塗れるのにワックス以上の耐久性を誇る。

④HCCの木材売り場を再現し、素材に対して塗るイメージがわかるブース⑤今年も多くの参加者を集めた和信ペイントの代名詞となるワークショップ



が、今回メインPRした新製品は、主に塗装に不慣れなDIY初心者や手間を掛けずに塗装したい中級者にもお勧めな塗り方だ。新製品の「Easy Varnish（イー・ヴァーニッシュ）」は、屋内未塗装木部（木工作品・家具・建具等）の着色・保護に最適な、簡単に塗れるのにワックス以上の耐久性を誇る。昨今の塗料業界では、職人不足が言われている。継承が上手くいかない、仕方のないことで、人手不足を補うために、簡単に塗れる

来場者の声

ワークショップ参加者：使われた塗料が刷毛を使わなくても塗ることができ、初心者でも簡単に塗ることができた／今回はキットで組み立て・塗装をしたが、段階を上げて、自分で木や塗料を選んでDIYに挑戦してみたい／ワークショップで使った製品は、スポンジ等で簡単に塗れるので、使いやすく、参加した子供も楽しめた／HCCバイヤー：ディスプレイの仕方が分かりやすかったので、展示セットのまま店舗に置いて欲しいくらいだ／ホームセンターの木材売り場を再現したブースがとても見やすく、実際に売場に置いた際のイメージが付きやすかった

て、仕上りの良いものを作ること強く考え、開発に至ったと、製品開発の背景を説明した。また、今回の展示について、た製品を並べて、お客様に伝わらない。例えば、今、カフエ板という板材が人気で、ホームセンターではこの板材売り場の脇に陳列棚を用意し、並べている。どういった素材に塗るのがイメージできないといけ。木は木目がするので綺麗に浮き上がるので、その効果を実感した上で、製品を手にとりて欲しい。顧客目線での製品を、和信ペイント。時代にあった良い製品の啓蒙とプロモーションに努めたい。